

「大阪府消費者フェア 2025」に出展 ～住宅修理やロードサービスに係る消費者トラブルへの注意を呼びかけ～

日本損害保険協会近畿支部（委員長：東口 嘉仁・三井住友海上火災保険株式会社 執行役員 関西地区担当）は、10 月 25 日（土）に大阪府咲洲庁舎 1 階フェスパで開催された大阪府消費生活センター主催の「大阪府消費者フェア 2025」にブースを出展しました。

本フェアには、大阪府のほか、大阪府内の消費者団体や事業者団体等が参加し、会場のステージでは各団体の取組発表や大阪府危機管理室治安対策課による特殊詐欺に関するクイズ、大阪府消費サポーターによる消費者トラブル腹話術や消費生活ミニ講座が実施され、大いに盛り上がりしました。また、体験コーナーや啓発コーナーも設置され、各団体のブースでは様々な工夫を凝らした消費者トラブルに関する啓発が行われるなど、多数の来場者で賑わいました。

当支部のブースでは、各種啓発ポスター掲示や来場者へのチラシ配布に加えて、「そんぽクイズ」にチャレンジしていただき、クイズを通じて、住宅修理やロードサービスに係る消費者トラブルへの注意を呼びかけたり、自然災害に備える損害保険の重要性を呼びかけました。また、同フェアは、10 月 17 日（金）～11 月 10 日（月）までウェブ上でも開催され、こちらでも当協会作成の住宅修理やロードサービストラブルに関する注意喚起動画が視聴可能となっています。

【動画 URL】 <https://www.kanshokyo.jp/web/kouza/2025c/enlighten.html>

当支部では、引き続き関係機関と連携し、損害保険に係る消費者トラブルの防止や、地震・風水害等の自然災害に備える損害保険の重要性について啓発活動を進めてまいります。



出展ブース



そんぽクイズに挑戦する来場者



当支部の取組発表



もずやん（大阪府広報担当副知事）